

地震災害への対応

地震だ！ いざという時は！

日頃の安全対策

家具の転倒や落下を防ぎましょう。
寝室、子どもやお年寄りのいる部屋に家具を置かないようにしましょう。
安全な避難ができるように家の出入り口や通路にもものを置かないようにしましょう。

危険を回避する

まず自身の安全を確保しましょう。

1



火の始末は素早く確実にいきましょう。

2



戸を開けて出口を確保しましょう。

3



火が出たらすぐ消火しましょう。

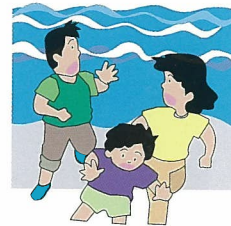
4



二次災害を防止する

揺れを感じたら海岸等から離れ高台へ！

5



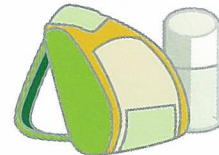
塀ぎわ、狭い路地などには近づかない。

6



余震がすぐにきます。避難の準備を

7



懐中電灯は必ず身の回りに。

8



正確な情報と知識が必要です

9



被災した後の対応

10

みんなで協力して助け合
いましょう



お年寄りや身体
の不自由な方に
関しては、あら
かじめ援助者を
決めておきま
しょう。

